

PROFILE



らいだ~Joe
Kider-Joe

1969年生まれ 大阪府在住
普段は3Dプリンタや3Dスキャナ、CAD/CAMに工作機械と最先端の3Dツールを駆使する仕事をする。その反動で、プラモづくりはとにかく「手作業」にこだわり、如何に低コスト(身近なツール)で手抜き(最小限の行程)で、カッコ良く魅せるかを、追及する至極普通の会社員のおっさん。素組み製作がメインだが、スイッチが入ったようにプラ模とエポキシパテと100円ショップツールでフルスクラッチをしようことも……。
第14回オラザク金賞、第17回オラザク銅賞受賞。
GBWC2011・2013・2015・2017ファイナリスト。

TIME TABLE

晩酌と夕食と晩酌
(大事なことなので2回書く)



木村さんの
平日の
過ごし方

起床、朝食、ニュース確認、通勤
通勤、入社中の最長のお見舞い
会社での勉強
帰宅、入社中の最長のお見舞い
会社での勉強
帰宅、入社中の最長のお見舞い
会社での勉強

平日はお仕事を頑張るサラリーマン! 晩酌が一日の癒しのようなです! 模型を見ながら晩酌……いいですね!

WORK SPACE



キッチンモーター! キッチンテーブルが作業スペース

◀ごく普通の一般家庭のキッチンテーブルが僕の作業スペースです。作業マットも使いません。お腹の上が僕の作業マット? この距離感と安定感が老眼の僕にはベスト!

いったんお片付けし、嫁はんと買い物に出かけます。お昼ごはんを食べ終わったらには塗装も完全に乾いているでしょう!



◀10. 週末モデリング・お気楽製作の中で一番面倒な工程かも知れませんが、内側がキレイというのはどうしても納得できないので頑張ります。あくまでもチラッと見えるかもしれない箇所だけを塗ります。全裏面を塗るのって面倒ですから……ちなみに、多少はみ出しても大丈夫ですからパンパン塗っていきましょう! 11. パーニア類は、4ARTISTマーカーのシルバーをそのまま塗ってしまいます。とってもメタリック感! ここでもランナーごと塗ってます

◀13. 細かい箇所にはワンポイントシルバーを施すために、4ARTISTマーカーを使い捨てパレットに出します。結構速く乾燥する必要があります。14. それを爪楊枝を使って、線を引くようにモールドに押し込みます。先端をデザインナイフで細く削ったものを数種類用意しておけば便利です

SATURDAY AFTERNOON 03
14:00-17:00

装甲の裏面塗装とワンポイントシルバー

◀足裏のパーニアもペンでくると内を塗くように。同様に、腕や脚の関節部分もこのペンで塗ってあげると、汚れた機体と可動部の金属感によるコントラストが、いい味を出してくれるのです。どんなに汚れた機体でも、シリンダー部はピッカピカにキレイでしょ?

◀15. ここまでいったんお片付け。ここまで6時間15分!

FRIDAY NIGHT START! 01
22:00-24:00

金曜の夜はお酒とプラモで臨みモデリング!

◀20:00 仕事を終え帰宅。22:00~お酒を呑みながら箱を開け組立説明書とパーツを眺め、ニヤニヤ顔内製作! このひと時が一番楽しいのかもしれないね。ということで金曜の夜は終わりです!!

買って来た模型のランナーを肴にして、明日からの製作に備えるのです!

Nice Friday Night!!!

SATURDAY MORNING 02
9:30-10:45

ランナーごと基本塗装

◀さあ、製作開始です! まずは塗料色ごとにランナーを分割し、自作の「ネコの手もどき」ではさんで準備します。ちなみに僕は、パーツの洗浄やヤスリがけ・サーフェイヤーなど一切行いません。ランナーごとそのまま塗装するので

◀僕の塗装ブースはベランダです。ベランダの通気窓に100円ショップのワイヤーネットを張って自然乾燥機(?)。今回は成型色と同色のガンダムカースプレー MSブルーを軽く2度塗り程度、近所迷惑にならないよう短時間で済ませます

◀今回、基本塗装に使った缶スプレーとガイアノーツさんのイーザーペインター。イーザーペインターは水性塗料もスプレー化できる便利なもの。ランナーごと全面塗装をする僕には最高のツール。【三倍速】週末モデリングの必須アイテム

◀内部パーツには僕の定番、GSIクレオスの水性ホビーカラー H-76 銀灰色を、ほんの少しだけ希釈(新品の塗料瓶にチョロっと水性うすめ液を垂らす程度)イーザーペインターで全面スプレー。このツヤ消しメタリックが、後々の【お気楽汚し】にとっても重要なのです

SATURDAY NIGHT 05
22:30-23:10

明日への準備……トップコートとワンポイントシルバー!

◀05. とてもキレイな成型色なので無塗装でも考えましたが、今回は全面塗装仕上げというお題も頂いていたので、ショルダーアーマーも塗装してみました。もちろん、GSIクレオスの水性ホビーカラーを調色し、イーザーペインターでスプレーします。汚しを施すと色のトーンが下がるので、少し明るめに調色 06. 水性塗料+イーザーペインター使用による最大のお気楽恩恵。そうです! 塗装終了後は洗面所で水道水をジャバジャバ洗い、超簡単に洗えるのです! 面倒臭がりの僕には最強のツールです。ちなみにこの時に少しでも洗面台に塗料が残っていると、嫁はんの逆鱗に触れてしまいます……

◀09. 樹スカーツは白くしたい! ということで、苦手なマスクングをしました。白部分の塗装にはタミヤのAS-20 インシグニアホワイトを使用します。このインシグニアホワイトは隠蔽力が強く、青いパーツの上からでも数回のスプレーで良い発色が得られます

SATURDAY EVENING 04
18:30-20:00

ランナーにパーツが付いた状態でデカールを貼るぞ!

◀21. 今日最後の作業として内部パーツを組み立てます。もちろん汚しながら! ワンポイントシルバーを施したヒザ関節 22. シルバー部分に、ガンダムリアルタッチマーカーのブラウンをドバッと塗ります

SATURDAY NIGHT 06
23:10-0:30

内部パーツを組み立てておけば、明日が楽しい!

◀17. 僕はピンセットでデカールの台紙を挟み、爪楊枝でデカールを移動させセットします。位置が決まれば空気を抜くようにティッシュで余分な水分を取り除きます 18. こんな感じでランナーごとデカールを貼ってしまいます。貼ったデカールにマークソフターを塗りたくってあげれば、曲面にも定着してくれます。時計を見ればすでに20時前! ガス代節約のために風呂に入らなければ! ということで、お風呂に入り夕食と晩酌タイムです! その間にデカールも乾燥しているでしょう

◀23. 指で軽くふき取れば、ディテールにブラウンが残ってよい感じになります 24. 他の関節部分にウェザリングマスターの赤焼けを塗り付けます 25. 組み立てれば、機械油にまみれた使用感ある関節の完成です!

SATURDAY NIGHT 05
22:30-23:10

明日への準備……トップコートとワンポイントシルバー!

◀19. 夕食と湯浴? のお酒で気分も高揚! デカールの乾燥を確認し、例によってベランダでGSIクレオス 水性トップコートつや消し缶スプレーを、やっぱりランナーごとスプレー。僕はお気楽汚し製法では、ツヤのある面には「汚し」が乗って来ません。ここポイントです! 20. 10分ほど放置すればトップコートは乾燥してくれそうです。最後に外装パーツのモールドにも爪楊枝でワンポイントシルバーを施しておきます。ワンポイントシルバー乾燥後に、リアルタッチマーカーの赤や黄色を塗れば、メタリックレッドやゴールドの差し色ができてしまうのです

◀26. 同様の行程で、内部パーツをすべて作ってしまいます。ここまでの意味【準備工程】です

GOOD NIGHT ...ZZZ